

## 景観チェックシート（岡本駅周辺地区）

（第1面）

※ 基準及び配慮した事項にレ点を入れ、その内容を記入してください。

項 目	基準および配慮事項	配慮した内容
建築物・工作物	色彩	建築物等の色彩
	建築物の形態意匠	建築物の色彩
	位置	建築物の位置
	形態	建築物の形態
設備機器	設備機器	設備機器

  

<input type="checkbox"/> 建築物の屋根・外壁の色彩は、別表9のとおりとする。ただし、自然素材を着色せずに使用する場合は、この限りではない。				
<b>別表9</b>				
項目	色相	明度	彩度	
建築物等の色彩	基調色 (屋根)	R(赤), YR(黄赤), Y(黄)	—	3以下
		GY(黄緑), G(緑), BG(青緑), B(青), PB(紫青), P(紫), RP(赤紫)	—	1以下
建築物等の色彩	基調色 (外壁)	R(赤), YR(黄赤), Y(黄)	5以上	3以下
		GY(黄緑), G(緑), BG(青緑), B(青), PB(紫青), P(紫), RP(赤紫)	5以上	1以下
建築物等の色彩	準基調色 (外壁)	R(赤), YR(黄赤), Y(黄)	—	6以下
		GY(黄緑), G(緑)	—	4以下
		BG(青緑), B(青), PB(紫青), P(紫), RP(赤紫)	—	3以下

  

	※ 基調色(外壁)の無彩色は、明度5以上とする。 ※ 基調色とは、屋根の概ね全体、外壁(各立面)の概ね3/4(75%)を超える割合で使用する色彩とする。 ※ 準基調色(外壁)とは、外壁(各立面)の1/4(25%)以下の範囲で使用する色彩とする。なお、準基調色の割合のうちアクセントカラー(準基調色の適用範囲を超える色彩)として、外壁(各立面)の1/20(5%)以下の範囲において用いる場合は、この限りではない。	
--	---	--

  

	<input type="checkbox"/> 歩行者にゆとりや開放感を与えるため、壁面は道路境界から1m以上後退するよう努める。	
--	--	--

  

	<input type="checkbox"/> まとまりのある街並み景観を創出するため、統一した照明や広告物などの装飾を設置するよう努める。 <input type="checkbox"/> 建築物や外構等、外観の一部に、地場産材である大谷石を効果的に使用するよう努める。	
--	--	--

  

	<input type="checkbox"/> 店舗やサービス施設等は開放的な造りとし、店先にはベンチを設置するなど、憩いの空間を創出するよう努める。また、住宅については庭先にベンチを設置するなど、交流できる空間を創出するよう努める。	
--	--	--

  

	<input type="checkbox"/> 室外機等の設備機器は、道路からの見え方に配慮し、直接見えない位置に設置する。やむを得ず設置する場合は、植栽や格子などで目隠し修景を施す。	
--	---	--

(第2面)

項 目		基準および配慮事項	配慮した内容
建築物・工作物	照 明	<input type="checkbox"/> 夜間景観を演出するために、店舗やサービス施設には、間接照明やアプローチライト等を設置するよう努める。また、住宅についてはガーデンライトや門灯等の照明を設置するよう努める。	
	その他	<input type="checkbox"/> 窓ガラスの内側に広告物を貼り付ける場合は、必要最小限とし、意匠や色彩に配慮する。また、複数の窓ガラスを連続して使用することで意味を成す広告物は、掲出しない。	
緑 化		<input type="checkbox"/> 季節感のある花や緑により、彩りとうるおいを創出するため、空地部分、付属駐車場、敷地内の道路に面する部分等に花壇のスペースを設けるなど緑化を行う。	
そ の 他		<input type="checkbox"/> 市全域の景観計画の届出対象行為（以下「大規模行為」という。）に該当する建築物及び工作物については、上記の基準のほか、大規模行為の制限内容（上記制限内容を除く。）についても遵守する。	

## 【大規模行為の配慮事項】

※ 配慮した事項にレ点を入れ、その内容を記入してください。

項 目		配慮事項	配慮した内容	
建 築 物	外部 空間	エントランス	<input type="checkbox"/> 開放的な空間とし、できるだけ植栽やモニュメントなどを設置し、ゆとりと潤いを創りだす。	
		駐 車 場 サービスヤード	<input type="checkbox"/> 周囲に生け垣、腰壁等を設置するなど通り沿いの快適さを保つ。	
			<input type="checkbox"/> 立体駐車場は建築物と一体的なデザインとし、街並みに調和させる。	
	前 面 空 地	<input type="checkbox"/> 壁面後退をできるだけ行い、通りと一体となる開放的な空間を創り、特に建物の低層部分は街並みに応じたデザインで工夫する。		
	建築 要素	外 階 段	<input type="checkbox"/> 建築物本体との一体感や調和を考慮したデザインとする。	
		窓・バルコニー	<input type="checkbox"/> 手すりやルーバーなどは不透明や半透明のものとするなど、建築設備類や洗濯物などを通りから直接見えにくくする。	
		建築物の低層部	<input type="checkbox"/> 十分な開口部を設けるなど、親しみのある街並みを演出する。	
			<input type="checkbox"/> 商店街等は透視性のあるシャッターなどを用い、賑わいのある楽しい夜間景観を演出する。	
	附属 施設 等	広 告 物 サ イ ン 類	<input type="checkbox"/> 大きさ、色、形状などに配慮し、建築物との一体性を考慮したデザインとする。	
	工 作 物	広 告 塔, 広 告 板 高 架 水 槽, 擁 壁 等	<input type="checkbox"/> 周囲の景観に調和した位置、規模、色彩及びデザインとする。	
開 発 行 為		<input type="checkbox"/> 既存の樹木・地形などの自然条件を活かす工夫をする。		
		<input type="checkbox"/> 建物等の周辺やのり面は、樹木や草花で緑化を図り、四季の演出をほどこし、潤いを創りだす。		